

目 次

1. 「トラックの森」植樹式を開催	1
2. 令和4年度 過積載絶滅運動オープニングセレモニーを開催	4
3. 各種助成金について	5
4. 令和5年新年セミナーの開催一覧について	6
5. 令和4年度 トラックドライバー講習会を開催	7
6. 「標準的な運賃」「燃料サーチャージ」活用セミナーを開催	9
7. 2023年度貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）事前説明会を開催	11
8. パートナーシップ構築宣言について	13
9. 令和4年度 整備管理者研修のご案内について	15
10. 街頭啓発活動（事故ゼロの日）の実施結果	16
11. 女性部会だより	18
12. 支部活動だより	19
13. 無料採用ホームページ制作のご案内	21
☆行政だより	
(1) 令和4年おおいた冬の事故ゼロ運動 実施要綱	23
(2) 令和4年度雪寒対応出発式の開催について	25
(3) 令和4年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について	26
(4) 年末特別警戒 情報提供のお願い	27
☆国税だより	28
☆陸災防だより	29
令和4年度 陸上貨物運送事業 年末・年始労働災害防止強調運動	31
☆大分産業機械技能教習所だより	32
☆お知らせ	
(1) NASVAからのお知らせ	33
(2) 令和4年度運輸安全マネジメント認定セミナー	34
(3) 会員名簿訂正方のお願い	36
(4) 訂正とお詫び	36
(5) 燃料情報	36
(6) 行事予定表	38
(7) 令和4年度 第2回運行管理者試験対策問題集の販売について	39
(8) 帳票関係FAX注文書	40

**当誌「大分トラック情報」がホームページにて閲覧可能となっております。
閲覧用パスワードは「6311」です。**

「トラックの森」植樹式を開催

森と家族ふれあいDayも開催

公益社団法人 大分県トラック協会（仲浩会長）は11月27日(日)、別府市大字東山の城島高原パークにおいて、令和4年度「トラックの森」記念植樹式&森と家族ふれあいDayを開催した。

「トラックの森」は、CO₂を多く排出する産業であるトラック運送業として、自然の代謝機能を利用した環境保全を図ることを目的に実施され、今回で10回目を迎え、城島高原パークでは昨年が続いて2回目の開催となる。

当日は、協会役員や会員事業所の従業員家族、職員、来賓など約250名が参加した。

開会式の様子



あいさつする仲会長

はじめに、パーク内のフェスティバルホールで開会式が行われ、仲浩会長が「地球温暖化の要因である排気ガスを綺麗な空気に変える自然の浄化作用を活かした森林整備を行うことは、私ども運送事業者の使命であり、社会との共生を図り、持続的な発展のため業界を挙げた環境対策に取り組むべきと考えている。大分県では、平成25年から令和2年まで、大分市の久土にて植樹活動を行い、参加者は延べ約800名を数え、大分県農林水産部

の森との共生推進室から苗木を提供いただき、(公財)森林ネットおおいたの協力のもと、これまでに約1,500本の植樹を行ってきた。昨年度からは、この城島高原パークで植樹をさせていただいている。また、本日は植樹式に合わせて、会員事業所の従業員の家族の方も1日、パーク内で楽しめるよう『森と家族ふれあいDay』としている。来園する子供や家族が“見て、触れて、楽しめる”ような広場にしていきたいと思っているので、これからも皆様のご協力をお願いしたい」とあいさつした。

次いで、大分運輸支局の高原哲支局長が「トラック業界における物流以外の分野でこのような取組は、まさしく大分県トラック協会がモットーとして掲げる“業界の地位向上”や“社会貢献”に寄与するものと確信している。本日、この地に植樹される苗木が5年後、10年後に大きく成長することを願いつつ、私たち一人ひとりが環境問題への関心を深めるとともに、この取組が次世代を担う子ども達へのメッセージになることを期待している」と述べた。



来賓

㊦高原大分運輸支局長 ㊦比護交通政策課長

次いで、大分県企画振興部交通政策課の比護哲史課長が「トラック輸送に従事される皆様には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中においても、運輸事業の振興に邁進され、安全・安心かつ安定的な物流サービスを提供する『エッセンシャルワーカー』として本県経済の維持・発展にご尽力いただいていることに深く感謝申しあげます。大分県においても、今年度から脱炭素社会推進室を新たに設置し、カーボンニュートラルの実現に向けて各種取組を進めている。トラック協会においては、平素から『エコトラック宣言』戦略による、アイドリングストップ、エコドライブ研修会、モーダルシフトの推進、低公害車導入促進、トラックから排出されるCO₂を吸収する森林の保護・育成など、多岐にわたる取組みを行っていただいている。本日植樹した苗木が大きく成長し、CO₂を吸収することで地球温暖化の防止に貢献するとともに、美しい大分県を次世代に受け継いでいく一助となることを期待している」と述べた。



(株)城島高原オペレーションズの後藤社長

最後に(株)城島高原オペレーションズの後藤康男代表取締役社長が「昨年、第1回の記念植樹が城島高原パーク・トラックの森で行われた。雨と風、暑さを堪え忍んですくすくと育っている木々をご確認いただきたい。SDGsの具現化を植樹を通じてCO₂の削減、温暖化防止に寄与されていることに敬意を表したい。本日は、好天に恵まれ、植樹が終わったらご家族で美味しい食事を食べ、パーク内で思い切り遊んで楽しい1日にさせていただき

たい」と述べた。

開会式終了後は植樹場所に移動し、藤原隆司専務理事から7ヵ所の植樹の配置について説明が行われ、協会役員・理事と子供達とともにジンダイアケボノの苗木7本の植樹が行われた。

植樹の最後に閉会式が行われ、後藤信雄交通・環境対策委員長が「本日はトラックの森植樹式&森と家族ふれあいDayにご参加いただき感謝申し上げます。今回の植樹活動を通じて、環境保全に対する意識の高揚につながったものと考えている。昨年度より(株)城島高原オペレーションズ様にご協力いただき、長期にわたり植樹式の開催を計画しているので今後も皆様のご協力をお願いしたい。最後に、このトラックの森がトラック輸送業界の環境保全のシンボルとなることを祈念して、お礼のあいさつとしたい」と述べた。

植樹式に続いて、同会場において子供を対象とした宝探しゲームが行われ、木や草の隙間などに隠されたカプセル・ボールを子供達が見つけたし、中に入っていた「乗り物フリーパス券」などに喜んでいた。

植樹の様子



宝探しゲーム



過積載絶滅運動オープニングセレモニーを開催

大分県過積載防止対策連絡会議（事務局：九州運輸局大分運輸支局）は11月1日（火）午後2時30分から、同局構内において、過積載絶滅運動のオープニングセレモニーを開催した。

セレモニーには、大分県警察本部や（公社）大分県トラック協会、自家用自動車協会などの関係者が多数参加した。

はじめに、大分運輸支局の高原哲支局長が「過積載による違反行為は重大事故を発生させる危険性が極めて高く、さらに騒音・排気ガスなどの環境面や道路の維持・管理の面からも大きな障害となっている。本日からの1ヵ月間、『過積載しない・させない・頼まない』をスローガンに、関係者一丸となって県内各所での広報活動や取締り、街頭指導などに取り組んで参りたい」とあいさつした。

次いで、大分県警察本部の中川洋一郎交通指導課長が県下の交通情勢を説示したのち「信号機の無い横断歩道での一時停止率は全国平均が39.8%、大分県が32.9%と約7割のドライバーが交通ルールを守っていない状況にある。警察としてもしっかりと取締りを行っていきたい。」と述べた。

最後に、大分県トラック協会の仲摩一夫副会長が、トラック業界を取り巻く環境について説示し「厳しい環境下であっても、安全で安心な物流を提供するために、交通安全の確保や過積載運行の防止、飲酒運転の根絶、早めのヘッドライト点灯、横断歩道でのマナーアップ等、強力に推進している。特に、過積載については重大事故につながることから、11月の過積載絶滅運動期間中には、業界を挙げて取組み、過積載運行の根絶に万全を期するところである」と述べた。



仲摩副会長



オープニングセレモニー

令和4年度 近代化基金融資(利子補給事業)について

☆近代化基金融資申請手続きについて

第2期公募は

**令和4年11月1日～
令和5年1月31日**

となっています。

申請漏れのないようにご注意ください。

令和4年度 労働力確保対策助成について

- 対 象 : 令和4年度に労働局の雇用調整助成金の承認を受けた事業者
※県内事業所に限る。
- 助 成 金 : 1事業者 上限10万円
- 留意事項 : ①助成金の対象となる休業または教育訓練期間は、令和4年4月1日以降に実施したもの。
②県外本社の事業者であって、支給決定額が全国の総額である場合は、「大分県内会員分の金額と休業日数を証する書類」及び「宣誓書」が必要です。

令和4年度 熱中症予防対策支援 助成について

- 対 象 : スポットクーラー、空調服など熱中症対策資機材を購入した事業者
- 助 成 金 : 1事業者 上限3万円
- 留意事項 : ①対象となるのは、令和4年4月1日から令和5年2月末日までに購入した資機材。
②インターネットを利用して購入する場合は、納品書・請求書・領収書が発行されるサイトをご利用ください。
③納品書・請求書・領収書の宛名には、会社名が必要です。

※詳しくは、大分県トラック協会ホームページをご覧ください。

令和5年新年セミナーの開催一覧について

1月

◎経営トップ安全セミナー

1月12日(木) 13:30～

ホルトホール大分「202会議室」

講師：社会保険労務士 瀧 沢 学 氏

「トラック運送事業者のための将来への対策について」

～「2024年労働時間上限規制」「(新)改善基準告示」で変化する運送事業の方向性～

2月

◎令和5年新春講演会

2月9日(木) 13:30～

レンブラントホテル大分 2階「二豊の間」

講師：①国土交通省自動車局貨物課 課長 日野 祥 英 氏

「トラック業界に関する最近の話題（仮題）」

②日本銀行大分支店 支店長 徳 高 康 弘 氏

「本年の経済見通し（仮題）」

◎大分県トラック会館リニューアル記念講演

2月21日(木) 13:30～

大分県トラック会館 5階「大会議室」

講師：①フジトランスポート(株) 代表取締役 松 岡 弘 晃 氏

「コロナ禍でも伸び続ける運送会社（仮題）」

②エフエム大分パーソナリティ 米 澤 有 加 氏

「アンガーマネジメント講座『怒りの感情をコントロールする』」

その他

◎Gマーク新規取得事業者向け説明会

○ 2月18日(土) 大分市

○ 3月4日(土) 宇佐市

○ 3月11日(土) 日田市

○ 3月18日(土) 臼杵市

各セミナーの詳細および申込方法は、大分県トラック協会HP「新着情報」に随時掲載します

令和4年度 トラックドライバー講習会を開催

公益社団法人大分県トラック協会（仲浩会長）は10月31日（月）、大分市下郡の大分県教育会館多目的ホールにおいて、トラックドライバー講習会を開催し、会員約100名が参加した。

主催者を代表し、後藤信雄交通・環境対策委員長が「ドライバーの皆さんには、エッセンシャルワーカーとして日本経済を支えてもらっていることに感謝している。本セミナーを機に改めて事故防止に努めていただきたい。」と挨拶した。



後藤交通・環境対策委員長

セミナーでは、大分県警察本部の藍京誠治課長補佐から「交通事故防止と近年の法改正について」、九州トラック交通共済協同組合の橋本幸和課長から「ドライブレコーダ映像を利用した事故防止対策について」をテーマに講演があった。

講話：「交通事故防止と近年の法改正について」

講師：大分県警察本部交通部交通企画課 課長補佐 藍京誠治氏



藍京課長補佐

○事故の発生状況

- 令和3年は前年に比べ、死者数、件数、負傷者数が減少。特に死者数は大幅に減少
- ただし、人口10万人あたりの交通事故死者数で、大分県は九州最下位
- 10～12月は特に死亡事故が多く発生している。

○事故の分析

- 死亡事故を起こした車両の9割は軽四車両
- 事故の主な原因は安全不確認、前方不注視
- 任意保険未加入者による事故が増加している
→警察としても自転車・歩行者に対する交通ルールやマナーの遵守を伝えていく。

講話：ドライブレコーダ映像を利用した事故防止対策について

講師：九州トラック交通共済協同組合 安全推進部安全推進課

課長 橋本幸和氏



橋本課長

○ドライブレコーダ映像

→実際に起きた事故の映像を利用し、それぞれ考えられる原因を説明

(事故現場として多く見られる傾向)

- 左側へ車線変更する際の事故
- 車両や人が死角（左前側方、右前）にいることを見落とした事故が多い。



会場の様子

「標準的な運賃」「燃料サーチャージ」活用セミナーを開催

公益社団法人大分県トラック協会（仲浩会長）は11月11日（金）大分市下郡の大分県教育会館多目的ホールにおいて、「標準的な運賃」「燃料サーチャージ」活用セミナーを開催し、会員約50名が参加した。



仲会長

主催者を代表し、仲浩会長から「現在トラック運送事業は、全産業に比べ平均労働時間が2割長く、賃金が2割安い現状の中、標準的な運賃セミナーを活用してほしい。」と挨拶があった。

続いて、九州運輸局大分運輸支局の高原哲支局長から、「2020年4月に告示された標準的な運賃制度は、運送事業者が正当な対価を得るあるべき姿であり、価格転嫁は当然である。また12月に共創セミナーを開催するので、荷主企業とのWin-Winを構築するため、荷主企業にも参加を呼び掛けてほしい。」と挨拶を行った。



高原大分運輸支局長



比護交通政策課長

また、大分県企画振興部交通政策課の比護哲史課長から、「コロナ禍にあっても県民の生活の基盤として物流ネットワークを維持している会員に対して感謝している。本年、大分県がアンケート調査を実施したところ、標準的な運賃については6割、燃料サーチャージについては7割の運送事業者が未だ適正に収受できていない現状である。こうした状況下において、大分県としては、本セミナー等を通じて標準的な運賃制度が業界のみならず荷主企業を含めて当たり前の制度であるという風土を醸成していきたい」と挨拶を行った。



小坂専任講師

セミナーでは、講師に公益社団法人全日本トラック協会専任講師の日本PMIコンサルティング株式会社代表取締役の小坂真弘氏から「標準的な運賃の活用方法」、「燃料サーチャージについて」、「荷主との交渉方法等について」をテーマに講演があった。



セミナー会場の様子

テーマ：「標準的な運賃の活用方法」、「燃料サーチャージについて」、
「荷主等との交渉方法等について」

講師：公益社団法人全日本トラック協会 専任講師 小坂真弘氏

【標準的な運賃が求められる背景】

現在運賃は極限まで低下してしまい、従業員に利益を還元できず、トラックドライバーは魅力ある職業ではなくなり、人材不足を引き起こしている。負の循環に飲み込まれている運送業界は、事業存続性が危ぶまれており、その改善を図るためにも標準的な運賃の収受が必要となっている。

【標準的な運賃の導入による運賃の指標】

荷主から収受できている運賃が、告示されている標準的な運賃価格の5割程度であれば、運送事業者の事業存続性が危ぶまれる水準である。

【運賃交渉の要点】

コスト面（単価の上昇・運賃の計算・配送業務の見直し）、運賃計算の考え方の変更、運行の効率化の促進（稼働率・集荷場所の集約など実車率を向上させること）の3点が肝要である。

【荷主企業との交渉術】

なぜ運賃を上げる必要があるのか根拠を明確しておくことが交渉の前段階として重要。

ドライバーと担当者レベル、部長・課長レベル、社長レベルの3つが対象で、相手方の利益のために物流を提供する共存共栄の考え方を根底に行動し、荷主企業についての情報共有を普段から行っていくことが望ましい。

【運賃上乘せの基準】

現時点ではタリフ表の3割引が第一目標である。これは、ドライバーの賃金を上げることが可能になる値である。現在の水準に比べて高い値となっているのは、人材確保の視点からであり、現在の運賃を維持するのは、値下げと同義である。

【各種運賃の具体的な計算方法】

$1 \div \text{実車率} = \text{値引き反映率}$ （空車コストを内包したもの）

休日・深夜早朝運賃のみ抜き出して荷主と交渉する方法

【標準的な運賃適用への理解】

荷主企業に対する標準的な運賃への理解については、行政の力なくしてはなし得ない。

公共機関が率先して、緑ナンバーへの発注を行うなどの対策が必要。

【荷主企業の分類】

①友好的な荷主、②組織風土で徐々に受け入れていく荷主、③内容は聞くが反映しない荷主の3分類。

③が全体の7～8割を占めているのが現状である。

場合により取引先を変えることも視野にいれておくことも選択肢としてしておく。

2023年度貨物自動車運送事業安全性評価事業 (Gマーク) 事前説明会を開催

公益社団法人大分県トラック協会(仲浩会長)は11月11日(金)、大分市下郡の大分県教育会館多目的ホールにおいて、Gマーク更新事業所に対し、2023年度貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク)事前説明会を開催し、会員約60名が参加した。

テーマ：「Gマーク認定制度の概要及び変更点について」

講師：(公社)大分県トラック協会適正化事業課

【Gマーク制度の変更概要】

一部書類の電子申請、D方式の廃止、配点の区分及び内容の変更、加点対象となる申請書類

【電子申請の内容】

申請書と事故報告書については電子申請のみの取り扱い。

【D方式の廃止】

2022年度まで存置していたD方式(安全性に対する取組の積極性の評価限定)廃止

【巡回指導における配点区分変更】

運転日報が3点から1点、特定運転者に対する特別指導が1点から2点、健康診断の実施及び保存が1点から3点、運輸安全マネジメントが巡回指導による結果になり2点となる。

【Gマーク配点制度の変更】

運転手等の指導・教育(4項目中最大3項目・最低1項目)	9点
輸送の安全に関する会議・QC活動の実施(3項目中最大2項目・最低1項目)	4点
法定基準を上回る対策の実施(4項目中最大2項目・最低1項目)	4点
その他(5項目中最大3項目・最低1項目)	3点

各区分における基準点が設けられ、バランスよく取得することが求められる。

【加点対象の変更】

- ① 運転記録証明について、運転手に違反歴があった場合、証明書類に指導内容を添える。
具体的には過去5年間で違反が見受けられた場合には、指導年月日、対象者（運転者）、指導者を記載された資料を作成する。
- ② 事務所内の安全対策会議、事務所内での安全に関するQC活動については分離したため、どちらか五項目を取得してほしい。
- ③ 法定基準を上回る対策の実施については、大幅に変更
 - 健康起因事故防止の観点から、脳検査・心電図・SASについては今までと同様に2点、事故防止に関するASVの取り組みは2点、ドライブレコーダー・後方支援確認装置については1点、健康起因事故防止と車両を安全性を向上させる装置の取り組みと2つに分離。
 - ドライバーに対し、継続的に血圧や体温の管理、安全衛生教育をおこなっている
 - 総括として、大まかな内容については、現内容で固まっており、申請内容が大幅に変わることから事前の準備、制度変更に対応してほしい。



Gマーク事前説明会のようす

パートナーシップ構築宣言について

「パートナーシップ構築宣言」は、2020年5月に開催された「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において導入され、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築することを、「発注者」側の立場から企業の代表者の名前で宣言するもの。

〈内 容〉

- サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携
- 親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）の遵守を宣言し、本ポータルサイトに掲載することで、各企業の取組の「見える化」を行う。

以上のような内容で運送業者と荷主との取引環境の醸成に有効であることから、令和4年6月27日開催の大分県トラック協会理事会において、協会会員への呼びかけが決定した。

理事会の席で仲会長は、「日本における大企業は、僅か約0.3%（約1万社）、中小企業は約99.7%（約380万社）で構成されている。このようななか、大企業とともに、サプライチェーンを守っている中小企業の役割は非常に大きなものがある。事業規模にとらわれず、双方でサプライチェーン全体を支えていくことは日本経済にとっても大変重要である。今回、運送事業者が『パートナーシップ構築宣言』を行うことで、取引先との共存共栄関係を築き、また、荷主との適正な運賃・料金の交渉を後押しし、さらにSDGsを実践していることを表す良い取組である。」と力強く訴え、宣言への登録を促した。

10月12日時点で、大分県内本社の運送事業所（383事業所）の27.7%にあたる106事業所が宣言を行っており、この割合は全国トップである。

このような内容は、(公社)全日本トラック協会が発行する「広報とらっく2208号(令和4年10月15日号)」において、(公社)大分県トラック協会(会長仲浩)ならびに大分物流サービス(株)(代表取締役 三宮俊二)の「パートナーシップ構築宣言」に対する取組みが紹介された。

◎大分物流サービス(株) 令和4年7月7日付 宣言企業登録

三宮社長:「広報とらっく2208号(令和4年10月15日号)」一部抜粋

「これまで荷主や協力運送会社とのパートナーシップ強化に取り組んできた当社にとって、『新たな共存共栄関係の構築』を目指す同宣言の実施は欠かせないと考え、宣言の実

施に踏み切りました。荷主企業に対して御社との共存共栄関係を今後も維持していくために、当社も宣言を行った。持続可能な物流を実現させていくために、ぜひ御社でも宣言実施への検討をお願いしたい。

また、荷主との共存共栄だけでなく、元請である当社と下請である協力会社との共存共栄についても、同じようにしっかりと考えていかなければならない。」と、積極的に宣言をアピールしている。

※「パートナーシップ構築宣言」への登録を希望する方は、事務局（担当：宮原）までお問い合わせ下さい。

「パートナーシップ構築宣言」登録のメリット

① 運賃・料金交渉時の活用

同宣言を登録および名刺等ロゴを入れることにより、運賃・料金交渉の際に、協力会社（下請）に行うコスト上昇分の転嫁を訴え、荷主・元請との交渉に活用する。

② SDGsの取組み

荷主企業においてSDGsの取組みが積極的に進められるなか、取引荷主に対して自社のSDGsへの取組み姿勢を示すことができる。

※宣言を通じて、次の5つの開発目標に取り組んでいることになる。

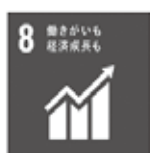
- （開発目標③）すべての人に健康と福祉を
- （開発目標⑧）働きがいも、経済成長も
- （開発目標⑨）産業と技術革新の基礎をつくろう
- （開発目標⑩）人や国の不平等をなくそう
- （開発目標⑰）パートナーシップで目標を達成しよう

SDGs

「宣言」の取組みを実践することでSDGsも同時達成することになります

今や多くの企業が取組む「SDGs」(持続可能な開発目標)

「宣言」を通じて次の5つの目標に取り組んでいることになります。



令和4年度 整備管理者研修のご案内について

平素より当協会の運営に関して、格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記研修会について、大分運輸支局から下記日時にて開催するとの通達がありました。

詳細及び申込書につきましては、**大分県トラック協会ホームページの新着情報に11月16日付けで掲載**させていただいております。

つきましては、受講予定の方は、申込期間をご確認のうえ、協会までFAX（097-552-1591）にて申込書をご送付くださいますようお願いいたします。

令和4年度 第2回整備管理者選任前研修の開催について

- ① 実施日時 令和5年1月30日(月) 14:00～16:30
(受付 13:30)
- ② 申込期間 **令和5年1月10日(火)～令和5年1月20日(金)**

令和4年度 整備管理者等選任後(定期)研修の開催について

- ① 実施日時 (1) 令和5年3月1日(水)【トラック】
(2) 令和5年3月2日(木)【トラック】
- ② 申込期間 **令和5年1月30日(月)～令和5年2月24日(金)**

※令和2年度より選任後(定期)研修も事前申込みとなりました。期間内に申込みが無い方は受講できません。

街頭啓発活動（事故ゼロの日）の実施結果

〈地域に密着した交通安全活動を展開〉

支部・分会等は、各種交通安全運動期間中や毎月20日を「事故ゼロの日」とし街頭啓発活動を実施していますが、令和4年11月に実施された結果についてご報告致します。

11月に実施した支部・分会の街頭啓発活動

支部名／分会名		時 間	場 所	事業所数	人 数	実施日
大 分 西	中 央 西	7：30～8：00	大分市新川町 新川交差点	5社	12人	11月18日
	大 分 南	7：30～8：00	大分市 大分南警察署前	6社	6人	11月19日
大 分 東	大 分 東	7：30～8：00	大分市 大分東警察署前	21社	22人	11月1日 11月10日
別 杵	杵 築	7：30～8：00	杵築市 塩田交差点	3社	12人	11月18日
県 北	中 津	7：45～8：15	中津市 田尻交差点	11社	18人	11月18日
	宇 佐 ・ 豊後高田	7：45～8：15	宇佐市 柳ヶ浦高校前	10社	11人	11月18日
西 部	玖 珠	7：30～8：00	玖珠郡玖珠町山田 玖珠分会事務所前	2社	3人	11月21日
	日 田	7：30～8：00	日田市 玉川交差点	5社	6人	11月18日
県 南	白 津	11：00～11：30	津久見市 津久見幹部交番前	14社	15人	11月21日
	佐 伯	7：30～8：00	佐伯市 佐伯警察署前	7社	8人	11月21日

※11月28日現在、報告受理分のみ掲載

参加：延べ113名

街頭啓発活動の様子



中津分会



宇佐・豊後高田分会



杵築分会



日田分会



大分南分会



中央西分会



玖珠分会



大分東分会



白津分会



佐伯分会

女性部会だより

令和4年度（公社）全日本トラック協会女性部会九州ブロック研修会 in KAGOSHIMAに参加



大分県トラック協会女性部会（加来美恵子部会長）は、令和4年11月25日（金）にSHIROYAMA HOTEL kagoshimaで開催された「令和4年度（公社）全日本トラック協会女性部会九州ブロック研修会 in KAGOSHIMA」に参加した。

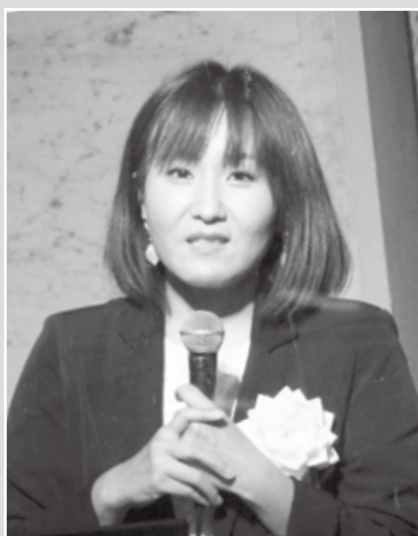


加来部会長

九州ブロック女性協議会の井石八千代副会長が開会を宣し引き続き、同協議会の竹下由美会長及び開催県の（公社）鹿児島県トラック協会女性部会の松下桂子部会長が挨拶、さらに来賓の鹿児島運輸支局の傳勝博次長と（公社）鹿児島県トラック協会の鳥部敏雄会長から祝辞が述べられた。来賓紹介と祝電披露に続き、参加した九州各県の代表が紹介されたのち、フリーライターの橋本^{あいき}愛喜氏による講演が行われた。

「取材から見える運送業界の問題と課題」と題した講演は、トラック運送業界の現状や直面する課題として、人手不足、高齢化、ドライバーの労働環境の悪さや女性参画などを挙げ、さらに自身のトラックドライバーとしての経験から、「女性だから…」という無意識の先入観や無理解などを示したうえで、現場の女性観に対する理解が必要であるとの講話があった。

九州ブロック研修会のようす



橋本講師



研修会場の様子

支部活動だより

◇県北支部が物流出前講座（交通安全教室）を開催

大分県トラック協会県北支部（栗林孝一郎支部長）は、10月25日（火）に宇佐市立院内中部小学校において、物流出前講座を開催した。

校庭に県北支部の事業者がウイング車、ダンプ車、コンクリートミキサー車、バルク車、冷凍車を展示、支部関係者13名と運転手5名が参加した。

同校の生徒46名と教師数名、南院内小学校の生徒8名と教師数名が参加した講座は、はじめに院内中部小学校の坪井和久校長、大ト協県北支部の栗林孝一郎支部長、宇佐警察署院内駐在所安部真之介警部補がそれぞれ挨拶を述べたのち、交通安全教室が行われ、物流のしくみや車両の展示と用途の説明、トラックの死角や内輪差、制動距離についての実演などが行われた。

生徒達は、普段あまり近くで見ることの出来ないトラックや特種用途車に興味津々で、実演が行われた際には、驚きを交えた声が思わず上がっていた。

講座の最後には、栗林支部長から代表の生徒に記念品を贈呈、生徒からお礼の挨拶が述べられた、

物流出前講座の様子



◇別杵支部が交通安全大会を開催

大分県トラック協会別杵支部（佐藤宗朝支部長）は、11月6日(日)に日出町中央公民館において、令和4年度交通安全大会を開催した。

仲摩一夫副支部長の開会のあいさつにより始まった大会は、交通事故被害者に捧げる黙祷に続いて、佐藤宗朝支部長が「事故の原因は人為的なミスが多く、このヒューマンエラーが無いよう、安全の確認や指差し呼唱を確実に実施して安全運転に努めてほしい」とあいさつした。

続いて、来賓の大分県杵築日出警察署の梶原正勝署長、（公社）大分県トラック協会の藤原隆司専務理事があいさつを述べたのち、交通安全宣言を大場一寛氏（大源水産株）が読み上げ、宣言書が梶原署長に渡された。

次に、交通安全グッズの贈呈式が行われ、反射タスキ300本の目録が佐藤支部長から梶原署長に贈られた。

最後に、日野敏和副支部長が閉会のあいさつを述べ、大会は終了した。

続いて、交通講話が行われ、杵築日出警察署地域交通課の後藤寛課長代理が、県内や管内の事故情勢、さらに交通事故が多発する幹線道路の状況や横断歩道等の歩行者保護について説示した。

交通講話終了後は、日出町中央公民館そばの佐尾交差点において街頭啓発活動を実施し、通行する車両のドライバーに安全運転の励行を呼びかけた。

交通安全大会のようす

右上は、交通安全大会の会場風景
右下は、街頭啓発活動
左下は、交通安全啓発グッズの贈呈式



全日本トラック協会と都道府県トラック協会は、人材確保対策として全国的な求人情報サイトを構築するため、(株)リクルートと協働で、会員事業者の皆様にご費用をかけずに最小限の手間で採用ホームページを開設するツールを提供させていただきます。(株)リクルートが無料で提供する「Airワーク採用管理」を利用し、トラック協会会員事業者の皆様には同社の専任スタッフが採用ホームページ公開まで無償でサポート致します。



本サポートに関する詳しい説明は事業説明動画をご覧ください。

<https://youtu.be/MZUxERbsopI>

※上記URLの末尾は大文字の「I(アイ)」です

求人情報サイト全体イメージ

国交省
トラガールサイト

リンク

全ト協LP

リンク

都道府県ト協LP

会員事業者
採用HP

※参考データ (リクルート社アンケートより)
1年以内に仕事探しをした人へのアンケート

企業HPを閲覧有無	企業HPを見た後の意欲変化
ない	22%
ある	78%
	61%
	37%

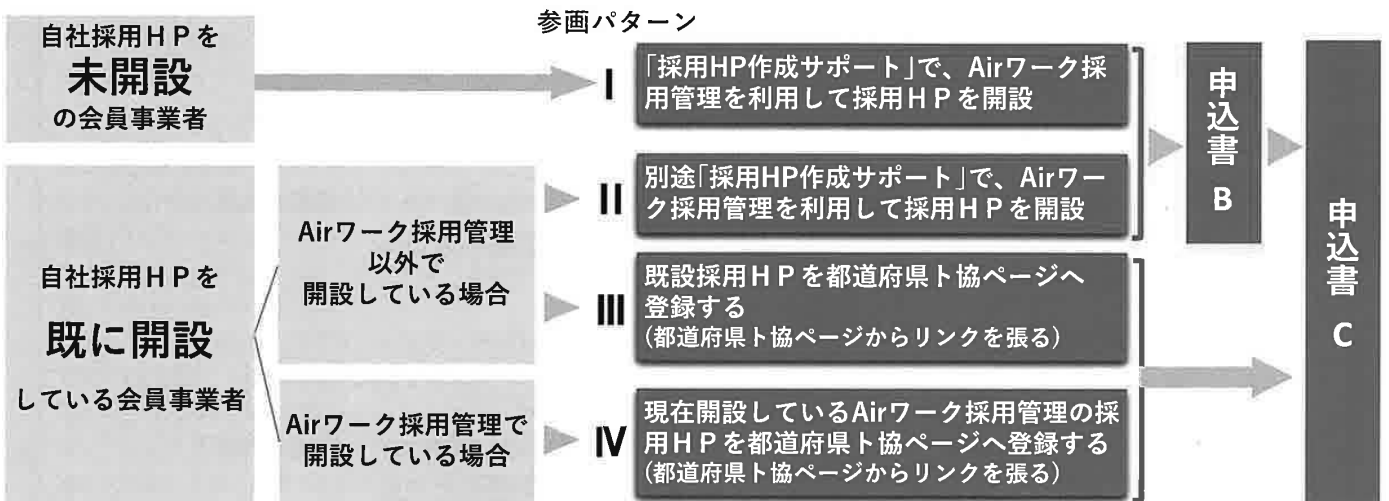
とくに意欲の変化はない
応募意欲が下がった
応募意欲が高まったが応募せず
応募意欲が高まり応募した

求人広告で仕事を探す求職者の8割は企業HPを閲覧。その内の6割は、応募意欲が向上しています。

無料で採用HPを開設可能！

求人はindeedにも自動掲載！

会員事業者の本サポート事業への参画パターン



申込書C 都道府県ト協求人情報ページへの登録申込書

都道府県ト協LPの、求人一覧に自社採用HPの掲載を希望する会員事業者向けの申請書面になります。
下記の回答フォームから回答いただくか、FAXにて所属の都道府県ト協の担当窓口まで送付して下さい。

▼登録申込 Webフォーム（大分県トラック協会）



左記QRコードにスマホのカメラをかざしていただくか、
下記URLにアクセスいただくと、フォームからお申込が可能です。

<https://forms.gle/HQ4QYm9c1rddm88H6>

※万が一アクセスできない場合やご不明点がある場合は、所属の都道府県ト協の担当窓口までご連絡下さい。

▼FAXにてお申し込みの場合 FAX：097-552-1591

企業名・支社名（または部署名）

担当者名

電話番号

メールアドレス

採用HPのURL ※貴社採用サイトのTOPページのURLを記載ください（記載例）<https://truckrecruit.jbplt.jp/recruit>

http

勤務地1 市・区・町・村までの記載をお願いします。

募集車種・職種（勤務地1） ※チェックに応じて、県ト協の求人一覧ページに掲載されます

小型 中型 大型 トレーラー 事務・その他

勤務地2 市・区・町・村までの記載をお願いします。

募集車種・職種（勤務地2） ※チェックに応じて、県ト協の求人一覧ページに掲載されます

小型 中型 大型 トレーラー 事務・その他

勤務地3 市・区・町・村までの記載をお願いします。

募集車種・職種（勤務地3） ※チェックに応じて、県ト協の求人一覧ページに掲載されます

小型 中型 大型 トレーラー 事務・その他

※募集する勤務地が3つ以上ある場合は、もう一枚記入の上ご送付ください。



令和4年

おおいた冬の事故ゼロ運動 実施要綱

～優しいマナーと思いやりの運転県おおいた～

1 目的

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

2 期間

令和4年12月6日（火）から令和4年12月12日（月）までの7日間



【一斉行動日】

12月 6日（火） 早朝または夕刻における街頭啓発日

12月12日（月） 早朝または夕刻における街頭啓発日

【開始式・出発式】

12月 6日（火） 県庁玄関前広場（雨天時は正庁ホール）

※新型コロナウイルス感染症の影響で実施を見合わせる場合があります

○飲酒運転根絶キャンペーン 12月1日(木)～12月20日(火)

○飲酒運転根絶フェア 12月9日(金) 竹町ドーム広場

3 運動の重点（裏面参照）

① 飲酒運転の根絶 ～飲んだらのれん～

② 横断歩道でのマナーアップ

～ドライバーと歩行者とで思いやりの連鎖を～

③ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止



4 運動の実施要領（市町村、関係機関・団体）

- (1) それぞれの機関・団体が連携を密にして推進体制を確立するとともに、具体的な実施計画を策定すること。
- (2) 組織の特性・実情に応じて、県民が参加しやすいよう創意工夫するとともに、交通安全啓発の気運が高まるよう、効果的な諸活動を展開又は支援すること。
また、放送設備やオンライン会議システム等を活用した対面によらない交通安全教育等、時代に即した効果的な手法を取り入れること。
- (3) マスメディア、広報誌（紙）、ポスター、広報車等、各種の媒体を活用し、各対象に応じた広報啓発活動を活発に展開することで、交通安全意識の高揚を図ること。特に、交通安全教育動画の配信等、ウェブサイトやSNSによる情報発信を積極的に展開すること。
- (4) 所属の全職員に対し、本運動の趣旨を周知し、職員自身が交通法令を遵守し、体調面も考慮した安全運転を励行するとともに、率先して模範的な交通行動を示すよう特段の配慮を行うこと。
- (5) 各機関・団体及び県・市町村は、運動終了後にその効果の評価を行い、結果を的確に把握することで、次回以降の運動がより効果的に実施されるよう施策の検証に努めること。
- (6) 本運動の実施に当たっては、今後の新型コロナウイルス感染症等の状況等を注視しつつ、県民の命と健康を守ることを第一に、地域の実情に応じた運動を展開すること。

大分県交通安全推進協議会

① 飲酒運転の根絶 ～飲んだらのれん～



○ 飲酒運転は絶対に「しない・させない・許さない！」

飲酒運転は重大事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪です！

一人ひとりが「飲酒運転は絶対にしない・させない・許さない」という強い意志を持ち、「飲んだらのれん」を徹底して、「飲酒運転ゼロ」が当たり前の社会を実現しましょう！

○ アルコールに関する問題でお困りの方はいませんか？

お酒に関する問題では、時として仕事や家族を失うこともあります。自分や家族がアルコール依存症等で悩んでいたら、大切な何かを失う前に専門機関に相談しましょう

相談機関：大分県こころとからだの相談支援センター TEL 097-541-6290

※大分県ではアルコール依存に関する相談窓口も設けています。

相談担当職員が相談に応じます。

※予約・相談電話／平日（祝日除く）8:30～12:00 13:00～17:00

※最寄りの保健所でも相談をお受けしています。



② 横断歩道でのマナーアップ

～ドライバーと歩行者とで思いやりの連鎖を～

大分県では、信号機のない横断歩道における車両の停止率が32.9%（全国平均 39.8%）と、未だに約7割の車が停止していない状況です（※1）。横断歩道ではドライバー・歩行者が交通ルールを守るのももちろんのこと、お互いに「手を上げる・差し出す、会釈する」など、相手に思いやりや感謝の気持ちを伝えるアクションを起こし、交通マナーアップを心がけましょう。※1：R4年JAFの調査

○ 横断歩道は歩行者優先！

横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいる時は必ず一時停止。
子供や高齢者の通行が予想される、学校、公園、病院等の付近では特に注意！

○ 歩行者も交通ルールを守りましょう！

過去5年間に発生した歩行者事故の約6割で、歩行者側にも何らかの交通違反がありました（※2）。道路を渡る時には、「左右の安全確認」「横断歩道の利用」等の交通ルールを守り、手をあげるなど横断の意思を示して、交通事故の被害を防ぎましょう。 ※2：H29年～R3年の大分県の歩行者死亡事故統計



③ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止

薄暮時間帯（日没前後1時間）は、車と歩行者の事故が昼間と比べ約4倍になります。特に、10月から12月にかけては、人が活動する夕方の時間帯に薄暮が重なるため、薄暮時間帯の交通事故が多発します（※3）。散歩や下校、塾の利用などで、夕方に通行する高齢者や児童・生徒を交通事故から守りましょう。 ※3：H29年～R3年の全国の死亡事故統計

○ 早めのライト点灯とこまめな切替えによるライトアップ走行を心がけましょう

- ・ドライバー・自転車利用者は早めにライトを点灯しましょう
- ・夜間、先行車や対向車がない時はライトアップで走行し、道路を横断する歩行者や障害物を早めに発見して交通事故を防ぎましょう。



○ 歩行者は明るい服装と反射材等の着装を

明るい目立つ色の服装を着用したり、靴、衣服、鞆などに反射材・ライトをつけたりして、運転者から見えやすいようにしましょう。

大分県交通安全推進協議会

事務局 大分県生活環境部生活環境企画課 連絡先：097-506-3062

※一斉行動日等の活動については、それぞれの加盟団体（交通安全協会各支部等）にお問合せ下さい

令和4年度雪寒対応出発式の開催について

国土交通省大分河川国道事務所（河崎拓実所長）は、令和4年度雪寒対応出発式を11月17日(木)に、玖珠町玖珠川河川敷で開催した。

出発式には、地元の玖珠土木事務所、玖珠警察署のほか関係機関が来賓として、また、災害時協力業者等33社が参加、大分県トラック協会西部支部の田邊康宏支部長が来賓として出席した。

出発式は、これから迎える積雪のシーズンに幹線国道の除雪、融雪作業を迅速に実施するため、関係機関との連携強化の確認並びに車両の立ち往生を想定した移動訓練等を実施した。

河崎所長は、「気象庁の予報では、例年より寒気を伴う寒い冬が想定される。冬の積雪時にひとたび道路上で立ち往生車（スタック車）が発生すれば、他車両が通行できなくなるため、山間部を中心に降雪が見込まれる場合は、不要不急の外出を控えていただくとともに冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行を忘れずにしていただきたい。」と挨拶を行った。



あいさつをする河崎所長



来賓の皆さん（前列右が田邊支部長）



安全宣言の様子

令和4年度

年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について

標記について、(公社)全日本トラック協会を通じ、国土交通省自動車局から周知依頼がありましたので、お知らせします。

(公社)全日本トラック協会 会長 **坂本克己**

今年度は、激増している大型トラックの車輪脱落事故、未だ根絶に至っていない飲酒運転事故及び、健康起因事故の発生を踏まえ、各種安全対策を着実に推進する必要があります。また、新型コロナウイルス感染症による感染拡大を予防するため、業種別の感染予防対策ガイドラインを踏まえた対策の着実な実施に努める必要があります。

これに加えて、自然災害により事業者自身が被災し運休が生じる事案やテロ対策等、早急かつ適切な対応が求められていることから、下記のとおり、国土交通省全体の4つの重点点検事項に加え、6つの自動車局重点点検事項が定められております。

また、上記を踏まえた自動車交通関係点検事項が示されています。

つきましては、貴協会におかれましても本趣旨をご理解の上、傘下の会員事業者に対して、総点検の実施により安全確保を図るよう周知徹底を行うとともに、自主点検表の提出についてもご指導の程よろしくお願い申し上げます。

記

【国土交通省全体】

- ①安全管理（特に乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握、乗務員に対する指導監督体制）の実施状況
- ②自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
- ③テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取組、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況
- ④新型コロナウイルス感染症に関する感染拡大予防ガイドラインの遵守状況、新型インフルエンザ対応マニュアル、事業継続計画の策定状況、対策に必要な物資等の備蓄状況及び職場における感染防止対策の周知・徹底状況などの感染症対策の実施状況

【自動車局】

- ①軽井沢スキーバス事故を踏まえた貸切バスの安全対策の実施状況
- ②運行管理体制の状況
- ③運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況
- ④運転者に飲酒運転や薬物運転等を行わせないための安全対策の実施状況
- ⑤車両の日常点検整備、定期点検整備等の実施状況（特に大型自動車の車輪脱落事故防止対策及びスペアタイヤ等の定期点検実施状況）
- ⑥大雪に対する輸送の安全確保の実施状況（下線部がトラック運送事業関係）

実施期間 令和4年12月10日(土)～令和5年1月10日(火)

年末特別警戒 12月7日(水)～12月16日(金)

公益社団法人 大分県トラック協会 会員の皆様へ

情報提供のお願い

税関では、覚醒剤等の薬物、金、拳銃、テロが疑われる不審物の密輸入阻止のため、水際での取締りを強化しております。

密輸入阻止には皆様からの情報提供が大きな力となります。

次のような不審貨物や不審情報がありましたら、税関までご連絡をお願いいたします。

配送先が不自然

- ・急な配送先の変更(運送途上の目的地外への立ち寄りを含む)。
- ・駐車場、空き地、ホテル、私設私書箱、不在住所への配送。
- ・大量の肥料・化学品をアパートの一室へ配送させる。
- ・日本語の通じない外国人が荷物を待ち受けている。



荷主が不自然

- ・通関や配送を異常に急いでいる。
- ・税関検査を異常に気にする。
- ・第三者に頼まれたとみられる貨物知識に乏しい荷主。

外見が不自然な貨物

- ・貨物の外装に他と異なる目印がある。
- ・輸入者の業務内容とあまり関係なさそうな貨物。
- ・内容物は同じはずなのに、一部の貨物だけ重い又は軽い。



※過去に上記のようなことがあったという話でも差し支えありません。

大分税関支署 統括監視官(第2部門担当)

(TEL)097-521-2691 (FAX)097-524-0561

税関密輸ダイヤル(24時間受付)

フリーダイヤル **0120-461-961**

許しません シロイ(粉) クロイ(武器)

門司税関HP <https://www.customs.go.jp/moji/>

E-mailアドレス moji-oita@customs.go.jp

密輸情報
提供サイト
QRコード



何かあれば、
お気軽に税関に
ご相談を♪



● 国税だより

○インボイス制度に関するご質問は“ふたば”にご相談ください

インボイス制度に関するご質問は、国税庁ホームページ税務相談チャットボットの「税務職員ふたば」にご相談ください。

お問合せ内容をメニューから選択するか、文字を入力いただくことにより、人

工知能（AI）を活用して自動でお答えします。土日・夜間でもご利用いただけます。

詳しくは、国税庁ホームページ「チャットボット（ふたば）に質問する」へ！

◇ パソコン及びスマホから (<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm>)


事業者の方へ

消費税のインボイス制度


登録申請受付中!

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。
インボイスを交付する事業者となるには事前に登録申請が必要です。


登録申請手続は、e-Taxをご利用ください!!

 「e-Taxソフト（WEB版）」、「e-Taxソフト（SP版）」をご利用いただくと質問に回答していくことで申請が可能です。


e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。

 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

全国どこからでも誰でも参加可能な
オンライン説明会を開催

インボイス制度の基本的な事項や留意すべき点などを解説します。また、チャット機能を利用した質疑応答も行っております。
説明会サイトへ 

●インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。
【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）
【受付時間】9:00～17:00（土日祝除く）

インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。
特設サイトへ 

○大分税務署（電話 097-532-4171）※自動音声案内

陸災防だより

令和4年度 講習案内

～ 現場の安全は、教育から ～

◆受講希望日が決まりましたら、電話にてご予約下さい。

(講習月の2ヶ月前から受付開始、予約締切は講習日3週間前まで)

◎はい作業主任者技能講習 (定員各50名) 1月18日(水)・19日(木)
大分労働局長登録・登録番号第48-5号
(2024年3月30日まで有効)

◎積卸し作業指揮者安全教育 (定員30名) 終了しました

◎車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育 (定員30名) 終了しました

◎交通労働災害防止担当管理者教育 (定員20名) 終了しました

※大分県トラック会館会議室改装工事のため、他会場で実施予定

【受講料等のご案内】(税込)

講習名	受講資格	受講料	テキスト代
はい作業主任者	はい付け、はい崩しの実務経験3年以上	8,800円	1,595円
積卸し作業指揮者		7,700円	1,925円
車両系荷役運搬機械		7,700円	1,925円
交通労災防止管理担当者	運行管理者基礎講習修了証の写し	5,500円	1,595円

【振込先】

大分銀行 中島支店 普通 146070 陸災防大分県支部 (リクサイボウオオイトケンシブ)

※振込手数料は、貴社負担でお願い致します。

※振込は講習日の2週間前までにお済ませ下さい。(申込書も2週間前までに提出ください。)

※振込でお支払いされた場合、領収証は発行致しません。領収証が必要な場合は、窓口及び現金書留にてお願い致します。

※フォークリフト及びショベルローダー等運転技能講習の業務廃止に伴い、当支部で取得された修了証の再交付・書替は「[技能講習修了証明書発行事務局](#)」での手続きとなります。
(HP:<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/gino/>・TEL:03-3452-3371、3372)

〔問い合わせ先〕

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
大分県支部

☎ (097) 556-7866

FAX (097) 552-1591

〒870-0905 大分市向原西1丁目1-27
大分県トラック会館内

受講申込書（修了証台帳）

TEL 097-556-7866

FAX 097-552-1591

縦3.0cm 横2.4cm
 写真の裏に氏名
 を記入のこと。
 デジカメ 不可
 カラーコピー 不可
写真1枚
 (貼らないこと)

受講 年月日	自 令和 年 月 日	受講講習名	
	至 令和 年 月 日		

フリガナ 氏名	男 ・ 女	※ 修了証 交付	番号 年月日	第 号 令和 年 月 日
生年月日	昭和 平成 年 月 日			
現住所	〒 [][][][] - [][][][]		TEL	- -
			携帯電話	- -
			FAX	- -
勤務先 所在地	〒 [][][][] - [][][][]		TEL	- -
			FAX	- -
フリガナ 名称			※ 事業主 証明	昭和・平成 年 月から 平成・令和 年 月まで 経験 年 ヶ月 ⑩

下欄に、本人確認書類(自動車運転免許証)の写しを添付して下さい。

自動車運転免許証(写)	

- 注 1) ※印以外の欄は、申込者において記載のこと。
 2) 事業主証明は、特定の場合を除き不要のこと。
 (特定の場合とは、はい作業主任者技能)
 (講習を指す。)

申込年月日	令和 年 月 日
申込者氏名 (受講者本人)	⑩

※	資格証写	写 真	講習料	担当者	実施管理者
照 合			現金・振込		
	入金日 / 受講料	テキスト代	合計	円	

令和4年度 陸上貨物運送事業 年末・年始労働災害防止強調運動

実施期間：令和4年12月1日(木)～令和5年1月31日(火)

スローガン 「潜む危険 覗いただけでは除けない 降りて目視で 安全確保」

(令和4年度安全衛生標語 荷役部門最優秀作品)

趣 旨

陸災防においては、「陸上貨物運送事業労働災害防止計画」(計画期間2018年度～2022年度)に基づき、

- ① 死亡者数:2018年～2022年の5ヵ年中に15%以上減少させる。(2022年は、87人以下)
- ② 死傷者数を2017年から5%以上減少させる。(2022年は、13,971人以下)
- ③ 健診の完全実施及び健診結果に基づく有所見者に対する適切な事後措置の徹底を図る。

とした目標を設定し、その目標を達成するため、積極的な安全衛生活動を展開しているところである。

令和4年の労働災害発生状況(1～8月速報値)は、死亡災害が49人(前年同期比-5人、-9.3%)と減少しているものの、死傷災害は9,914人(前年同期比+302人、+3.1%)と増加している。

死傷災害では、墜落・転落、動作の反動・無理な動作による災害が相変わらず高い割合で推移するとともに、転倒、はさまれ・巻き込まれ、激突されによる災害も増加していることから、近年課題としている荷役災害の防止に、より一層強力に取り組む必要がある。

深刻化している労働者の高齢化問題に対しては、厚生労働省が示した「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリーガイドライン)を踏まえ、高齢労働者の労働災害を防止することも必要である。

こうした陸運業における労働災害の課題を踏まえ、その防止対策を推進するに当たっては、各企業・事業場においては、労働安全衛生関係法令を遵守することはもとより、職場の安全衛生管理体制を確立して適切に機能させるとともに、経営者と従業員が一致協力して自主的な安全衛生活動を継続的・効果的に行っていくことが何より重要である。

こうした認識の下、労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、労働災害防止のために以下の取組を行うこととする。

会員事業場の実施事項

- 経営トップは、労働災害防止のためにその所信を明らかにするとともに、自らが職場の安全パトロール等を行い、労働災害防止について従業員への呼びかけを行う。
- 安全管理者、安全衛生推進者等は、本運動期間中「職場の安全衛生自主点検表」(※陸災防HP参照)により職場の安全衛生点検を行う。
- 安全旗の掲揚、安全ポスター・のぼり等の掲示を行う。
- 「荷役ガイドライン」に基づき、荷主等の協力を得て積卸し作業の内容の確認・把握を行い、荷役作業に伴う安全上の確認事項をあらかじめ運転手に提供できるように、荷主等との「運送契約時に必要な連絡調整に係る事項」の文書による取決めや「安全作業連絡書」の活用を図る。
- 定期健康診断の完全実施と事後措置の徹底を図る。

※陸上貨物運送事業労働災害防止協会HP (<http://www.rikusai.or.jp/>) から、ダウンロードして下さい。

大分労働局長登録教習機関 大分産業機械技能教習所だより

令和4年度 技能講習・実技教習計画、講習料一覧表

試験種別		講習内容	講習料		講習実施月日			
区別	種類	受講資格	日数	時間	受講料	テキスト代	5年1月	2月
免許	移動式クレーン 登録第38号	全科(学科・実技)	6日	26H	99,000	4,565	16日～20日と 23日	15日～17日と 20日～22日
		実技のみ	6日	9H	90,200			
技 能 講 習	車両系建設機械 登録第36号	大型特殊運転免許所持者 小型車両系特別教育所持者 (3ヶ月以上)	3日	14H	49,500	1,430	17日～19日	15日～17日
		全科(学科・実技)	6日	38H	93,500	1,430	5日～6日と 10日～13日 23日～26日と 30日～31日	6日～9日と 13日～14日 20日～22日と 24日と 27日～28日
		解体用 登録第3-21号	車両系(整地等・旧 解体)技能講習所持者	1日	5H	16,500	1,570	6日 20日
	不整地運搬車 登録第3-23号	車両系(整地等) 技能講習所持者 大型特殊免許所持者	2日	11H	35,200	1,570	19日～20日	28日～3月1日
	高所作業車 登録第3-22号	移動式・小型移動式 クレーン技能講習所持者	2日	12H	37,400	1,880	11日～12日	1日～2日 13日～14日 27日～28日
		普通運転免許所持者	3日	14H	38,500	1,880	11日～13日	1日～3日
		普通運転免許なし	3日	17H	47,300	1,880		13日～15日 27日～3月1日
	小型移動式 クレーン 登録第3-20号	玉掛・床上ク技能講習 クレーン免許所持者	3日	16H	41,800	1,370	5日～6日と 10日 23日～25日	1日～3日 21日～22日と 24日
		免除なし	3日	20H	46,200	1,370		
	玉掛 登録第41号	小ク・床上ク技能講習 移ク・クレーン免許所持者	3日	15H	19,800	1,650	25日～27日	8日～10日
		免除なし	3日	19H	24,200	1,650		
		フォークリフト特別教育(3ヶ月) 大型特殊免許所持者(キャ タピラ限定なし)	2日	11H	16,500	1,650	6日と13日 23日と27日	6日～10日 17日と24日
フォークリフト 登録第4-1号	大型・中型・普通運転 免許所持者	1班			1,650	6日と 10日～12日 23日～26日	6日～9日 17日と 20日～22日	
		2班	4日	31H	29,700	1,650	6日と 16日～18日 23日と 30日～2/1日	6日と 13日～15日 17日と 27日～3月1日
		土・日						11日～12日と 18日～19日
シヨベル ローダー 登録第4-2号	大型特殊免許所持者(キャ タピラ限定なし)	2日	11H	15,400	1,870	受講希望者が一定の人数に 達した時点で実施を検討し ます。		
	大型・中型・普通運転 免許所持者	5日	31H	31,900	1,870			
特別 教育	クレーン等(吊り上げ過重5トン未満)	2日	13H	12,100	1,705	25日～26日	2日～3日	
	小型車両系(機体質量3トン未満)	2日	13H	12,100	1,370	16日～17日		
	ローラー(制限なし)	2日	10H	12,100	1,360	10日～11日	6日～7日	
	フォークリフト(最大荷重1トン未満)	2日	12H	12,100	1,650			
	職長・安全衛生責任者教育	2日	14H	12,100	1,540	18日～19日	14日～15日	
	熱中症予防労働衛生教育	1日	3.5H	4,400	1,430			

(問い合わせ先)

※受講申込みの際に、助成金利用の旨をお知らせ下さい。

一般社団法人 **大分産業機械技能教習所**

〒870-0905 大分市向原西1-5-11

☎ (097) 554-2246

FAX (097) 554-2248

お知らせ

第一・第三土曜日の開業について

当機構の業務につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年度における当機構業務の土曜日開業につきまして第一・第三土曜日の開業日をお知らせいたします。ぜひご利用ください。

なお、開業した土曜日に代わる休業日は、原則として翌週の月曜日（祝日の場合は火曜日以降）とさせていただきますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◇ 令和4年度 土曜開業日カレンダー ◇

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

5年1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

(注:各支所の開業時間は8時30分～17時15分となっております)

独立行政法人 自動車事故対策機構

大分支所

〒870-0905 大分市向原西1丁目1番27号 大分県トラック会館3階

☎ 097-558-3155 fax 097-558-3156

<http://www.nasva.go.jp>

NASVAからのご案内

令和4年度運輸安全マネジメント認定セミナー

平成18年10月から導入された「運輸安全マネジメント」制度について、国土交通省より認定を受けた「運輸安全マネジメント認定セミナー」（以下、認定セミナー）を次の要領で開催いたします。

1. 受講者のメリット（監査インセンティブ）

経営管理部門の要員が認定セミナーを受講し、受講内容を活用して安全管理体制の構築・強化に取り組んでいることが国土交通省により確認された事業者については、長期未監査を理由とする一般監査の対象外となる場合があります。この監査インセンティブの適用を希望される場合、認定セミナーを受講した後に各事業者において受講内容を活用し、その後国土交通省に所定の調査票を提出していただく必要があります。制度に関する詳細は、国土交通省へお問い合わせ下さい。（<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/certif.html>）

2. 認定セミナーのテーマと内容

運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン — 輸送の安全性の向上に向けて —

ガイドライン

上記ガイドライン全14項目について、安全管理体制全般の構築・改善を推進するための取組のねらいや取組方法を項目毎に具体的事例を交えながら丁寧に解説します。

リスク管理 (基礎)

上記ガイドライン項目「事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用」について、事故の再発防止に関するリスク管理の必要性や事故等情報の収集・活用方法等について具体的事例を交えながら解説及びケーススタディを行います。

内部監査 (基礎)

上記ガイドライン項目「内部監査」について、内部監査員の役割や監査方法、是正・改善措置の方法等といった内部監査を実施するために必要となる知識について具体的事例を交えながら解説及びケーススタディを行います。

※全ての認定セミナーにおいて、受講者全員に「受講済証」を交付します。

3. 日 時

- 『(国土交通省認定) NASVA ガイドラインセミナー』
令和5年1月24日(火) 13:00～16:30
- 『(国土交通省認定) NASVA リスク管理(基礎)セミナー』
令和5年1月25日(水) 13:00～16:30
- 『(国土交通省認定) NASVA 内部監査(基礎)セミナー』
令和5年1月26日(木) 13:00～16:30

4. 会 場

大分県教育会館 研修室101 大分市大字下郡496-38)

5. 受講手数料

各セミナー:5,200円

大分県バス・トラック協会の助成対象となりますので、同協会員様は無料です。

※助成枠の上限に達した場合は事業者負担

6. 申込方法

インターネットにてお申し込みください。 <http://www.nasva.go.jp>

(定員になり次第締め切りといたします。) インターネット環境がないお客様は下記までお問い合わせください。

7. お問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構 大分支所

〒870-0905 大分市向原西1丁目1-27 大分県トラック会館3階

TEL 097-558-3155 FAX 097-558-3156

会員名簿訂正方のお願

下記のとおり、会員事業所において事業計画変更がありましたので、お知らせします。

頁数	旧	新	変更の種別
9	(株)城東運輸 浦尾 吉樹	平 岳人	代表者の変更
19	実鷹(同) TEL 097-511-5825 FAX 097-511-5825	TEL 097-547-7511 FAX 097-547-7758	TEL 番号の変更 FAX 番号の変更
36	(有)カーステーションエムアイ FAX 0973-22-0880	FAX 0973-23-5005	FAX 番号の変更

訂正とお詫び

前号 (No.418) 17頁から20頁に掲載した「『トラックの日』記念イベントを開催」の記事の中で、青年部会長のお名前を「荻原豪人」と誤って掲載しておりました。正しくは「荻本豪人」でした。お詫びして訂正致します。

燃 料 情 報

令和4年10月末現在で調査した県内の軽油価格は次のとおりです。

軽油価格調査一覧表

1. 価 格 (円)

	価 格 (県内)		
	最高	最低	平均
スタンド平均	145.0	107.4	123.9
ローリー平均	124.0	106.8	112.3
カード平均	141.3	111.0	120.3

2. 購入メーカー

	件数	割合
J X 日 鉱 日 石	7	30.4
出 光	4	17.4
昭 和 シ ェ ル	1	4.3
エクソンモービル	0	0.0
キ グ ナ ス	0	0.0
コ ス モ	7	30.4
そ の 他	4	17.4
合 計	23	100.0

区分	月	年											
		21年 11	12	22年 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
スタンド 平 均	大 分	127.0	121.0	126.0	130.1	131.4	125.4	128.3	131.4	124.3	125.8	128.4	123.9
	全 国	120.3	116.7	121.0	124.0	126.4	123.9	120.0	125.4	121.6	119.7	120.0	119.9
ローリー 平 均	大 分	112.2	107.2	112.2	115.9	116.7	115.2	110.6	115.2	112.6	110.0	111.3	112.3
	全 国	111.5	105.9	110.9	114.7	116.0	114.2	109.3	114.9	110.5	109.1	110.6	110.1
カード 平 均	大 分	120.7	117.0	120.4	123.3	124.8	122.4	117.3	125.7	119.4	119.2	121.2	120.3
	全 国	120.2	116.2	120.1	124.1	125.7	124.1	119.3	124.2	120.7	119.0	120.1	119.3

注) 平均価格は県ト協、全ト協調べ (消費税抜きの価格)

注) スタンド: スタンドと特約をしている値段の平均

軽油価格調査集計表 (令和4年10月)

令和4年11月25日現在
(公社)全日本トラック協会

令和4年10月 単純計算表 地区:九州(沖縄除)

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	120.32	110.57	122.47

令和4年10月 元売別集計表 地区:九州(沖縄除)

元 売 名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
E N E O S	120.19	110.18	126.58
出光昭和シェル	121.68	110.74	121.06
エクソンモービル			
キ グ ナ ス			
コ ス モ	127.00	107.00	118.73
そ の 他	114.82	111.33	122.02

令和4年10月 購入量別集計表 地区:九州(沖縄除)

月 間 購 入 量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	121.30	110.44	123.30
30～50キロリットル未満	111.00	112.13	113.57
50～100キロリットル未満		110.13	
100キロリットル以上	111.00	109.87	

令和4年10月 支払期限別集計表 地区:九州(沖縄除)

支 払 期 限	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30 日 未 満	121.36	110.80	115.83
30～60日 未 満	118.81	110.87	123.32
60 日 以 上	122.06	109.39	

軽油価格推移表 地区:九州(沖縄除)

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
令和4年6月	127.77	115.95	127.15
令和4年7月	120.64	111.10	126.11
令和4年8月	122.13	110.38	121.97
令和4年9月	120.29	111.75	123.47
令和4年10月	120.32	110.57	122.47

※消費税抜きの価格となります。

行事予定表（12月16日～令和5年1月15日）

日	曜	行 事
16	金	第6回臨時理事会（16:00 両築別邸）
17	土	
18	日	公明党政策要望懇談会（15:05 いいちこ総合文化センター）
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	運行管理者等一般講習（動画視聴方式）（9:45 NASVA大分支所）
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	仕事納め
29	木	
30	金	
31	土	
1/1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	
4	水	令和5年 新年祝賀互礼会（11:00 レンブラントホテル大分）
5	木	
6	金	令和5年 陸運関係新年賀詞交歓会（11:00 レンブラントホテル大分）
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館）
12	木	運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館） 令和4年度 経営トップセミナー（13:30 ホルトホール大分） 全国専務理事業務連絡会議（14:00 品川プリンスホテル）
13	金	運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館）
14	土	
15	日	

令和4年度 第2回

運行管理者試験対策問題集の販売について

下記問題集を大分県トラック協会事務局でも販売しておりますので、購入ご希望の方は事務局までお問い合わせください。(電話番号：097-558-6311)

令和5年3月受験対策版 運行管理者試験 **貨物編**

過去の問題の解説と実践模擬問題

定価2,640円〔本体2,400円+税10%〕(送料実費) 令和4年11月発売

【テキストの注目ポイント】

- 第1編 出題範囲の要点と解説
CBT試験出題範囲の法令・条文などを最新版にアップグレード
- 第2編 過去の試験問題と解説
過去3回分の試験問題90問と厳選頻出問題10問 計100問を解説付きで掲載
(令和2年8月・令和3年3月・令和2年度CBT試験分を収録)
- 第3編 実践模擬問題
当社講師が作成した「合格のために」解いてほしい模擬問題30問を掲載

このテキストは、全国各地で行われる試験対策講習会で積み上げた経験に基づいて作成されており、多くの運行管理者試験受験講習会での教本採用実績があります。

まずは第1編を何度も読み込みましょう。ふだん見慣れない法令文の文体に慣れておくことが、第2・3編の問題文を読み解くコツです。(試験本番にも役立ちます)

問題解説文には、該当する法令や条文が掲載されている第1編のページを掲載行まで示しており、間違えた問題を勉強し直すときにご活用いただけます。

※もっと深く勉強したい方には当社既刊『令和4年版自動車六法』もごございます。

帳票関係FAX注文書

(公社) 大分県トラック協会 宛 (FAX:097-552-1591)

令和 年 月 日

		単 位	単価(円)	ご 注 文 部 数
1	運転日報 (基本)	100枚	220	
2	運転日報 (応用)	100枚	407	
3	乗務日報	100枚	352	
4	日常点検記録簿	1冊	176	
5	日常点検記録簿 (トレーラ)	1冊	176	
6	点呼記録表 (25名用A)	100枚	781	
7	点呼記録表 (25名用B)	100枚	781	
8	点呼記録表 (12名用A)	100枚	451	
9	点呼記録表 (12名用B)	100枚	451	
10	点呼記録表ファイル (12名用)	1個	1,595	
11	点検整備記録簿	1冊	396	
12	車輛管理台帳	1冊	286	
13	運転者台帳	50枚	660	
14	運転者台帳ファイル	1冊	990	
15	運行管理者届	1枚	77	
16	整備管理者届	1枚	77	
17	運行管理規程	1冊	264	
18	整備管理規程	1冊	198	
19	タコチャート紙 M7-120	1箱	660	
20	タコチャート紙 M7-140	1箱	660	
21	タコチャート紙 M26-120	1箱	660	
22	タコチャート紙 M26-140	1箱	660	
23	運送約款 (掲示用)	1枚	132	
24	運送約款 (冊子)	1冊	198	
25	運行指示書 (輸送文研社)	1冊	627	
26	運行指示書 (アルプス印刷)	30枚	451	

ご住所 (〒 -)	お電話 () -
貴社名	担当者名

※ご記入いただきました個人情報については、帳票注文に係る業務以外の目的には利用いたしません。

運送事業者・大型車の運転手の皆様へ

雪道を オールシーズンタイヤ・ノーマルタイヤで 走らないで下さい

高速道路なら
雪でも大丈夫
だろう

オールシーズン
タイヤだから雪道も
問題無い

STOP!
その考え、危険です

オールシーズンタイヤ・ノーマルタイヤ&ケーブルチェーンを装着した
車両が登坂不能となり、大規模な立ち往生や、渋滞が発生しています

- ・積雪又は凍結している道路において、タイヤチェーン又は滑り止め用特殊タイヤを取りつけるなど、滑り止め装置を講じなければ道路交通法違反となります。
- ・今後の道路管理の改善を目的に登坂不能車のナンバーやタイヤの状況をカメラで記録していきます。

冬用タイヤの選び方

- ・オールシーズンタイヤは、ちらつく程度の降雪で路面と一部接触可能な積雪状態を想定したタイヤです。
- ・積雪路・凍結路においては、スタッドレス表記(国内表記)又はスノーflakeマーク(国際表記)が表示されている冬用タイヤを全車輪に装着してください。

スタッドレス表記の例



スノーflakeマーク



スノーflakeマークは
タイヤの側面に表示され
ています



国土交通省

北陸地方整備局 富山河川国道事務所
北陸信越運輸局 富山運輸支局



令和4年度



児童絵画コンクール入賞者



金賞 『川のそりばや〜ザリガミトラック〜』
大分市立金池小学校1年 吉武 柊翔さんの作品



金賞 『せんぱうきミストトラック』
別府市立上人小学校4年 田島 昊輝さんの作品



金賞 『ねこの住むトラック』
別府市立上人小学校6年 原田 剛希さんの作品

